



第3回講座 8月9日（日） 十和田フィールドワーク

高校生地域活動講座～チャレンジAOMORI! 未来塾～は、主体的に活動する次世代を担う青少年を育成するため、高校生を対象に、地域活動を支える人財等から地域の価値や魅力、活力ある地域づくり等について学ぶ講座を行う事業です。

「青森の未来に挑戦し続ける大人」に出会い、地域活動を体験的に学びたいと考えている高校生が塾生となります。8月9日（日）に開催された第3回講座の様子をお知らせします。

講義・演習・交流会

令和8年度 高校生地域活動講座～チャレンジAOMORI! 未来塾～（第1期）第3回講座の講師は、十和田NPO子どもセンター・ハピたの 代表理事 ^{なかざわ} 中沢 ^{ようこ} 洋子 氏でした。

中沢氏には、「地域でつながろう 地域で育てよう」をテーマに、「コミュニティカフェ・ハピたのかふえ」での実践事例をもとに、地域活動についてわかりやすくご教授いただきました。

演習では、十和田地域で活動する高校生グループ(三沢高校定時制、三本木高校ボランティア部、八戸聖ウルスラ学院、十和田 Future Generations)のみなさんの実践発表を聞きました。

その後、「自分の好きなこと」をもとに「地域でやってみたい」アクションプランをみんなで考え、交流を深めました。

「自分の好き！」から「地域活動のアクションプラン」を考えよう



なかざわ ようこ

中沢 洋子氏

十和田NPO
子どもセンター・ハピたの
代表理事

子どもたちが「十和田で育つ」を大切に活動。20年にわたり学童保育の指定管理者を担うほか、平成22年度からは「子ども」を発信していくための拠点として「コミュニティカフェ・ハピたのかふえ」を運営。カフェを地域のつながる場や居場所として活用し、「地域で子どもを育てよう」というメッセージを発信している。社会の中で子どもたちが自分らしく生きぬいていくための多様な事業を実践している。

講座全体の様子

十和田フィールドワークでは、「ハピたのかふえ」を会場に、アットホームな雰囲気の中で活発な意見が交わされ、地域を知り、人と出会い、挑戦してみることの大切さを学びました。

中沢氏による講義



十和田地域の学生団体による実践発表



「ハピたのかふえ」での演習



交流会「地域活動のアクションプラン」



塾生の感想

- ・同じ世代の人が地域のためや他の人のためにとっても立派なことを考えていてすごいなと思いました。私も自分のことだけでなく余裕を持って周りの人のことを考えられるようにしたいです。また、目標を明確にして、そのために行動できるようになりたいです。
- ・地域のたくさんの人と出会うことは、自分の成長につながると改めて実感しました。私もこれから社会で生きていくために自ら考え判断し、責任を持って行動していきたいです。これから自分の将来の夢に向かって今は勉強に励み、大学進学に向けて頑張りたいです。
- ・自分で何かに参加したいと思っていても、なかなかできていなかったけれど、実際に学生団体に参加している人の話を聞いて挑戦することは大切だと改めて感じました。何かしたいだけで終わるのではなく、実際にチャレンジして、さらなるスキルアップにつなげていきたいです。
- ・とても話しやすい感じで交流することができた。なぜ今来たのかや、なぜ地域を活性化するのかを聞いた。若者が考える地域でやりたいことをたくさん考えることができた。